

えづれ眼科 江連 司 院長

初めまして、えづれ眼科の江連 司と申します。当院は平成13年に開業し、20年から私が院長を務めています。足立区の住宅街に位置し、お子様からご年配の方まで幅広い年齢層の多くの患者様にご来院頂いています。私は現在も井上眼科病院で非常勤として勤務しており、井上眼科病院で行われている最新の医療に触れ、日々の診療に役立たせて頂いております。幸いにも当院から井上眼科病院までは交通の便も良く、診断や治療に苦慮する患者様を紹介させて頂き、

大変お世話になっております。また、井上眼科病院の手術室や医療スタッフをお借りする形で、えづれ眼科の患者様の白内障手術を井上眼科病院で行わせて頂いており、当院の患者様にも大変喜ばれております。現在は、力不足ではございますが、井上眼科病院・同門会会長を務めさせて頂いております。

これからも井上眼科病院出身の名に恥じない様に、患者様のお役に立てればと思っております。宜しくお願ひ申し上げます。



江連院長と井上理事長



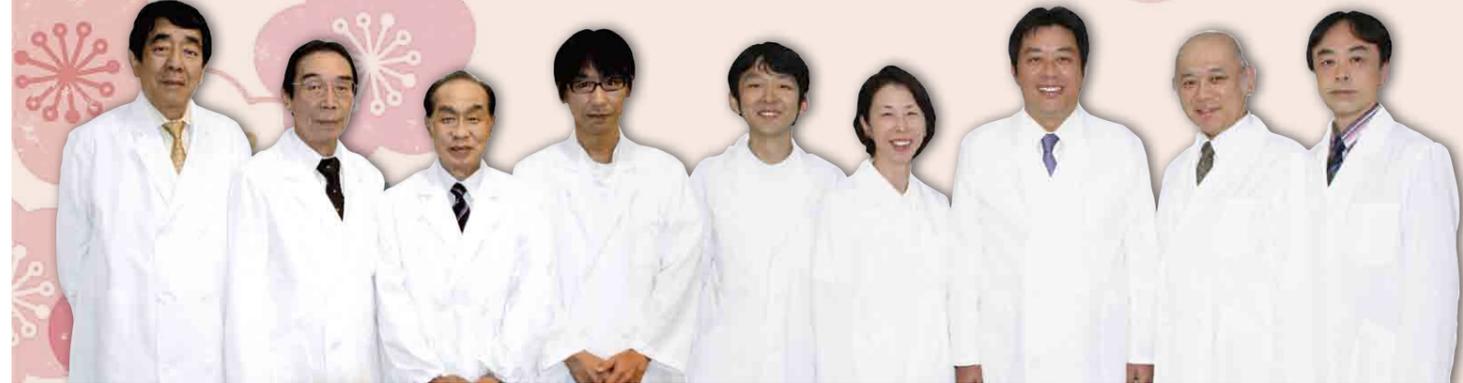
えづれ眼科

えづれ眼科

〒121-0012
東京都足立区青井5丁目5-9
TEL 03-5845-2351

あけまして
おめでとうございます

平成25年元旦



本年もよろしくお願ひいたします。

井上眼科病院グループ 理事長 井上 賢治

新年おめでとうございます。

昨年は世界各国で大統領選など国のトップを決める選挙があり、政権交代のニュースが相次ぎました。日本においても、年末に衆議院の解散・総選挙が行われ、国民一人ひとりが日本の未来について真剣に考える年となりました。

私ども井上眼科病院グループにおきましても、4月に新体制をスタートいたしました。これまで院長としてご尽力いただいた若倉雅登、宮永嘉隆両先生には、名誉院長として引き続きグループを支えていただくとともに、新たに院長に就任した西葛西・井上眼科病院 堀貞夫先生、お茶の水・井上眼科クリニック 岡山良子先生には、これまでのご経験を生かしてご活躍いただけるものと期待しております。私も、井上眼科病院の第11代院

長を拝命いたしました。4月21日には、ホテルイースト21東京にて来賓・関係先など412名の方にご臨席いただき院長就任式を執り行いました。今後も皆様のご協力を得て、131年という長い歴史を築いた先人の理念を継承しながら、新しい時代に向けて患者さまに信頼される病院運営に努めて参る所存です。

お茶の水・井上眼科クリニックでは、1月に「コンタクトレンズ外来」を移転・統合し、4月より「眼科ドック」を開始しました。また、井上眼科病院のレーシックセンターには新機器エキシマレーザーWaveLight®EX500を導入しました。これにより様々な眼疾患や屈折異常への対応を一層強化し、さらに早期発見・早期治療の啓発を行ってまいります。西葛西・井上眼科病院では、1月より一部予約診療制の導入、10月より代表電話

の音声案内導入、11月より「知っ得セミナー」(月1回)の開催など、地域の皆さまに利用しやすい病院となるよう取り組んでいます。7月号の「井上眼科だより」から「同門会だより」のコーナーを設け、各地で活躍されている井上眼科病院出身の先生方の紹介を始めました。

夏期オリンピックでの日本代表選手の活躍、iPS細胞を開発した山中伸弥氏のノーベル生理学・医学賞の受賞など、昨年は明るいニュースもありました。この新しい年が皆様にとってより佳き年となるよう心より祈念いたしております。

本年も、井上眼科病院グループ職員一同、「患者さま第一主義」、「実証医学(EBM)に基づいた検査と治療」、「『眼』の総合病院の確立」の基本理念に則り、2病院3診療所にて総合的な眼科医療を提供いたします。

～名誉院長 若倉雅登 新刊と関連講座のご案内～

新刊

「一歩手前の「老い入門」

—眼と心身の健康道場—

まだまだ先、と思っているあなたへ
人生後半を充実させ、心豊かにするための知恵。

「老い」や「病」との付き合い方は、その人の生き方と深い関係があります。老いや病を自分の中でどう位置付ければよいのか、そしてそれを取り巻く社会の環境は? 自身「老い」を少しでも感じている人、まだ感じていなくてもやがてやってくる年齢の人々、そして両親や周囲の人にそれを感じたら、是非拙著をご一読いただき、「老い」と「病」そして「健康」を考えるきっかけにしたい。きっと、付き合い方へのヒントがあります。

若倉 雅登



春秋社/定価1,785円

講座

眼と心身の健康道場—

一歩手前の「老い」入門

講師：井上眼科病院 名誉院長 若倉雅登
日時：2013年1月24日(木) 午後1時～午後2時30分
受講料：一般 3,360円(税込)
会場：神奈川県横浜市西区高島2-16-1 ルミネ横浜8階
朝日カルチャーセンター
朝日JTB・交流文化塾 横浜教室

お問い合わせ先：
朝日カルチャーセンター 朝日JTB・交流文化塾 横浜教室
電話 045-453-1122 (月～土 午前9時30分～午後7時)
<http://www.asahiculture.com/yokohama/>

朝日カルチャーセンター | 横浜
朝日JTB・交流文化塾

「井上眼科だより」に関するご意見・ご感想・取り上げて欲しいテーマ等ございましたら、広報課までご連絡下さい。



お茶の水だより

冬に多いドライアイ



井上眼科病院
医師 河本 ひろ美



今の季節、空気が乾燥してくると肌荒れが起きやすくなるように、眼の表面も乾燥して傷つき易くなります。

症状

ドライアイは涙液が不安定な状態となり、角膜上皮に障害が生じます。ドライアイの主症状は乾燥感、異物感、羞明です。

検査

眼科検査では涙液の減少、涙液の質の低下、角膜上皮障害などがあるかを確認します。涙液の減少はシルマー法（糸、紙を用いた涙液測定）、涙液の質の低下は瞬きによる涙の広がり度で評価します。口渇、皮膚乾燥の症状を伴うシェーグレン症候群では全身検査をします。

治療

治療は涙液の補充を目的として、人工涙液、ヒアルロン酸配合の点眼薬や涙液膜の安定性を高めるための点眼薬を用います。防腐剤アレルギーがある場合は防腐剤無添加の点眼薬を選択します。重症例では涙を溜めるために涙点に栓をするような治療（涙点プラグ）があります。

注意事項

ドライアイの症状に似ている疾患に眼瞼痙攣^{けいれん}があり、異物感、羞明、瞬目困難がみられます。睡眠薬、精神安定剤が原因の場合もあります。

日常生活では、ドライアイ予防として、加湿器を使用し、読書、パソコン時には点眼に加えて、時々眼を閉じて休めて下さい。



西葛西だより

第41回 目の病気の話と相談会のご報告 テーマ「白内障」

10月28日、西葛西・井上眼科病院において「第41回 目の病気の話と相談会」を開催いたしました。平成13年より開始し過去さまざまなテーマを企画してきましたが、なかでも白内障は参加者が多く関心の高さが伺えます。

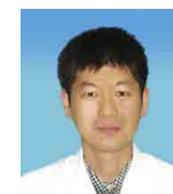
今回、講師を務めた野崎康嗣医師は主に網膜硝子体疾患を専門としていますが、白内障の治療、手術も多く手掛けており、医局長を務めています。

今回は、目の構造から始まり白内障の画像を用いての病気の説明、そして実際の手術の映像を交えて麻酔から手術後の傷の縫合まで一つ一つ丁寧に説明を行いました。手術中の映像はなかなか目にする機会がないため、参加者も興味津々の様子でした。

講演後の質疑応答の時間では、事前に頂いていた

多くの質問や講演を聞いての質問が次から次へと続き、終了時間ぎりぎりまで野崎医師が答えるほどの盛況でした。

今後も、皆さんが来てよかったと思って頂けるそのような分かり易く親しみをもてる講演会を目指していきます。



講師
西葛西・井上眼科病院
医師 野崎 康嗣



講演の様子



「西葛西・井上眼科病院 知っ得セミナー」をご存知ですか？

昨年11月より、月一回、第二水曜日の午後2時30分より約30分間、西葛西井上眼科こどもクリニック（アールズコート2階）の待合室で開催しています。

「もっと、患者さんに西葛西・井上眼科病院を知ってもらおう、ファンになってもらおう」という目的で有資格者4名（看護師、薬剤師、視能訓練士、管理栄養士）が集まり、各部署の専門分野を生かしたテーマを開催すると共に、患者さんが興味のあるテーマを開催していきます。

記念すべき第一回目（11月14日）は、病棟看護師長 武田美知子が「移動時の安全なサポートの仕方」を、第二回目（12月12日）は、薬剤師 伊福陽子が「目薬を安全に使うコツ」と題して行いました。

そして、第三回目（1月9日）は、管理栄養士 中井 剛が「目に良い食べ物ってなんだろう？」を開催します。「疲れ目に効く食品は？」「ドライアイは食べ物で防げるの？」など、目と食品の関係を考えてみたいと思います。

第四回目（2月13日）には、視能訓練士 黒田有里が登場し、目のスペシャリストとして「老視（老眼）の疑問にお答えします」をテーマに話します。今後の予定は以下の通りです。どうぞご期待ください!!

●今後の予定

- 第三回目 1月9日（水）午後2時30分～3時
「目に良い食べ物ってなんだろう？」
管理栄養士 中井 剛
- 第四回目 2月13日（水）午後2時30分～3時
「老視（老眼）の疑問にお答えします」
視能訓練士 黒田 有里
- 第五回目 3月13日（水）午後2時30分～3時
病棟看護師長 武田 美知子

詳しくは、院内掲示やホームページのお知らせをご覧ください。

お申し込みはお電話か当院職員まで
TEL.03-5605-2100

お茶の水・井上眼科クリニック コンタクトレンズ外来専用 24時間自動予約システムのご紹介

インターネットと電話からいつでも予約が可能です（但し、当日のご予約はお受けできません）。
※本システムは「コンタクトレンズ外来」の予約のみ対応しています。
一般・専門外来のご予約はお受けできません。

これまで通り、以下のオペレーター対応での電話予約も受け付けています。
03-3295-0923（電話受付 月～土 午前8時30分～午後4時30分）

 パソコン スマートフォン http://www.yoyakuru.net/rs/inouye/web/	 携帯電話 http://www.yoyakuru.net/rs/inouye/mobile/	 自動音声電話 050-5838-5020 自動音声ガイダンスに従って操作してください。
--	---	--

レーシック（近視矯正手術）説明会

レーシックに関心をお持ちの方、実際に検査・診察を受ける前に説明を聞いてみたいとお考えの方は、お気軽にご参加ください。担当医師との個別相談も可能です（希望者のみ、お一人5分程度）。ご希望の方はお電話もしくはホームページよりお申し込みください。

- お電話での予約
フリーダイヤル 0120-48-4930
(電話受付 月～土 午前9時～午後5時)
- ホームページから予約
<http://www.inouye-eye.or.jp/lasik/explain.html>
- 日時：2013年1月23日（水）、2月20日（水）、3月18日（月）
午後6時30分より1時間程度
- 場所：井上眼科病院1階 ■費用：無料

オススメ!